

# やまがた (No42) 森林・山村活性化通信

やまがた森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会  
(公財) やまがた森林と緑の推進機構  
〒990-2363 山形市大字長谷堂字馬場 2265  
TEL.023-688-6633 FAX.023-688-6634  
E-mail : ishikawa@ymidori.or.jp

- 1 令和5年度安全研修会及び活動報告会について
- 2 令和5年度事例集の発行について
- 3 令和6年度事業について



## 1 令和5年度安全研修会及び活動報告会について

令和6年3月11日(月)山形市香澄町 ホテルメトロポリタン山形において、約80名が参加し安全研修会と活動報告会を行いました。

### 【安全研修】

「安全な作業確保のため必要なルールや手順について」  
林業・木材製造業労働災害防止協会山形県支部  
事務局長 鈴木立男氏

森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業は、住民自らがチェーンソーや刈払い機を使い広葉樹の伐採などの里山整備を行うことから、大きな事故につながらないように作業の安全を確保することが重要です。

多面的事業においては、過去5年間に全国で20件の事故が報告されており、そのうちの3件が死亡事故です。幸いにも県内においては、本事業による事故発生の報告はここ数年ありません。しかしながら、今後も事故なく活動を継続するには、専門家による事故防止の留意点を学び自己流を改め、安全確保の徹底を図る必要があります。

鈴木事務局長は、危険予知活動(リスクアセスメント)について以下のとおり話をされました。

作業員全員で、①現地調査を行い危険要因を洗い出す。 ②危険要因のリスクレベルを評価し、高いものは対策を検討したり回避する。



### 【活動報告】

今年度が活動終期となる4つの団体が報告しました。

- ①里山クラブにしやま(西川町)
- ②高島町二井宿地区山林の景観と恵みを守る会
- ③浅立森づくりの会(白鷹町)
- ④飯豊町中津川の森人会

地域協議会の各委員と大隅アドバイザーから次のような感想・講評がありました。

- ・里山整備にとどまらず、伐採した木を薪や用材として販売しているところが素晴らしい。
- ・急斜面でのきつい作業だが楽しみながら活動し、皆さんいい顔をしている。
- ・10年もの長い間、活動を続け成果を出したことに敬意を表す。
- ・皆さんの活動を自分が行っている(子供たちに里山再生を伝える)活動の参考にしたい。



発表された団体の皆様、年度末のお忙しい中、資料の作成等ありがとうございました。  
また、たくさんのご参加ありがとうございました。

## 2 令和5年度事例集の発行について

全ての活動組織の皆さまのご協力により「令和5年度森林・山村多面的機能発揮対策活動報告事例集 地域の力で里山再生」を発行しました。報告会に出席した方や来年度活動を予定している団体などにもお渡ししましたが、まだ数に余裕がありますので必要な方は事務局までお申し出ください。



お忙しい中、原稿の作成や写真の提供などありがとうございました。

## 3 令和6年度事業について

令和6年1月に活動組織の皆さまから要望調査を行い、集計の上、林野庁に提出しましたが、林野庁から内示はまだありません。令和5年度は4月1日付けで内示があり、その後、各活動組織に内示額を示し、「採択申請書」「活動計画書」「規約」「協定書」「森林簿」「通帳の写し」「チェックシート」等を4月18日まで提出してもらっています。これらを取りまとめ、5月連休明けに「地域協議会」を開催し、5月11日付で林野庁に交付申請を行っています。

令和6年度も同様なスケジュールになると思いますので、準備方よろしくお願ひします。

ちなみに令和6年度の要綱・要領はまだ示されていません。通知があり次第お知らせします。